

共同実施だより

第 86 号
令和元年6月7日発行
山武市学校事務共同実施
山武市教育委員会

新しい元号とともに、今年度の山武市学校事務共同実施がスタートしました。この共同実施だよりもお陰様で発行12年目になりました。これからも読みやすく、わかりやすいお便りを目指し作成していきたいと思ひます。また皆様からのご意見・ご感想を頂けましたら幸いです。

共同実施とは

学校事務職員は、各学校に(主に)1人で事務を行っています。この事務をより効率的・効果的に進めるため、市内小中学校の事務職員が連携し、組織をつくって活動をしています。この組織での活動を「**共同実施**」と呼んでいます。

活動の目的

事務職員個々の経験や、学校規模に左右されない正確で質の高い事務を行うためです。また、子どもたちの教育環境を整え、教育活動を支援するために活動しています。

共同実施運営協議会メンバー

- ・丸山 浩司 校長(大富小・拠点校校長)
- ・小関 正彦 校長(南郷小・市校長会代表)
- ・時津 丈二 教頭(松尾中・市教頭会代表)
- ・中村 正浩 課長(市教委・学校教育課長)
- ・酒井 美保子 事務長(大富小・共同実施主任・事務職員代表)



山武市共同実施イメージキャラクター
「さんべりー」



共同実施メンバー

- ・市内17校 19名の学校事務職員

月に2回の共同実施のうち、月はじめの1回は、出勤簿や旅行命令簿などの表簿の相互確認を、後半の1回はグループ別の研究を行っています。

今年度のグループ研究内容

◎備品・文書管理グループ

(リーダー：鳴浜小 浜田 舞)

- ・学校再編に向けた備品管理と文書管理
- ・文書ファイル基準表の見直し
- ・備品区分の見直しについて

◎事務アシストグループ

(リーダー：成東中 古田 修平)

- ・市会計マニュアルの加除訂正
- ・山武市学校徴収金について
- ・教科書システムマニュアルの加除訂正
- ・市非常勤職員マニュアルの作成

◎情報発信グループ

(リーダー：南郷小 渡邊 美栄子)

- ・「共同実施だより」の発行
- ・山武市学校事務共同実施ホームページの更新
- ・共同実施についてのアンケートの検討

◎学校再編推進グループ

(リーダー：蓮沼中 米本 奈保美)

- ・学校再編推進室との情報共有
- ・該当校のサポート
- ・学校再編にかかる事務全般の検討
- ・該当校の学校予算と備品要望の検討

市会計と市バス についてのお願い

学校には、市から教育予算が配当されています。予算を有効に執行できるように、次のことをお願いします。

・コピー使用料について(毎年 予算が不足してしまいます。)

カラーのままの設定だと、モノクロ印刷でもカラーの料金で印刷されてしまいます。

パソコンの印刷設定がモノクロになっているか、確認してください。

モノクロ 1枚 1.4円 カラー 1枚 7.65円です。



・購入の仕方について

必要なものがある場合は必ず購入前に事務職員に相談してください。

※通常は購入の際に現金を払う事はありません。

現金で購入をして領収書を持ってきても
市会計で支払うことは出来ません！！



学校ではよく、市の予算で
物品の購入等をするを
『市会計で買う』と言います。



・市バスの使用申請書記載について

申請書は、使用日の2週間前までに提出してください。

使用目的欄の右側の余白に鉛筆で使用するバスのナンバーを記入します。

出発時刻と帰着時刻は、市役所からの時間です。

市外に運行するときは、地図(経路と駐車場)を添付します。

駐車場については、学校で確保してください。

有料道路を使用する場合は、区間についても記入します。

キャンセルは、運行の2時間前までに運転手に連絡を!!
(2時間前を過ぎると、1回分の運行料金がかかります)